

●自然体験③⑥(動画あり)

13 気候変動に
具体的な対策を

木こりの薪づくり&焚火でおやつ体験

概要

周辺の落ち葉や枝を拾って火をおこし、温かいお茶を飲みながらマシュマロを焼いて食べましょう

人数

・～200名程度
| グループ5名前後推奨

対象

・誰でも可

実施期間

・通年

所要時間

・90分程度



活動場所

・くわの実広場

指導のねらい

・グループで協力しながら、身近にある自然物で火をおこし、温かい飲み物や軽食をとることをとおして、被災時に活用できるスキルを身につけるとともに、何があっても対応できる自信をつける

活動のながれおよび留意点

【当日】※防災炊事後に、残り火で実施することも可能です

- | | |
|---|--|
| ① 食堂にマシュマロ、竹串、麦茶スティック、紙コップを取りに行く | ⑦ 竹串にマシュマロを刺し、火であぶる |
| ② グループごとに、くわの実広場周辺の枝や落ち葉を拾いに行く | ⑧ いただきます |
| ③ 拾ったものは、のこぎりを使用して適度な大きさに切る | ⑨ 片付け |
| ④ ナタや薪割り台、クラッカーを使って薪割りを行う | ・燃え残りは灰捨て場に捨てる |
| ⑤ 事前に割り当てられたかまどで、落ち葉や作った薪を使って火をおこす(グループに1つのかまど) | ・山の家から提供したものから発生したゴミは半地下炊事場のゴミ箱へ、持ち込んだものから発生したゴミは団体で持ち帰る |
| ⑥ やかんを使ってお湯を沸かし、温かい麦茶を作る | |

準備物品

【山の家で貸出可能なもの】

・薪割用クラッカー、ノコギリ、ノコギリ作業台、やかん

【団体で準備するもの】

・新聞紙、マッチ、軍手

備考

【料金(必須)】

・木こりの薪づくり体験 指導料(1人100円)

・おやつセット(10人前900円)

(内訳) マシュマロ 110g2袋、紙コップ 10個、竹串 10本、麦茶スティック(粉) 10本